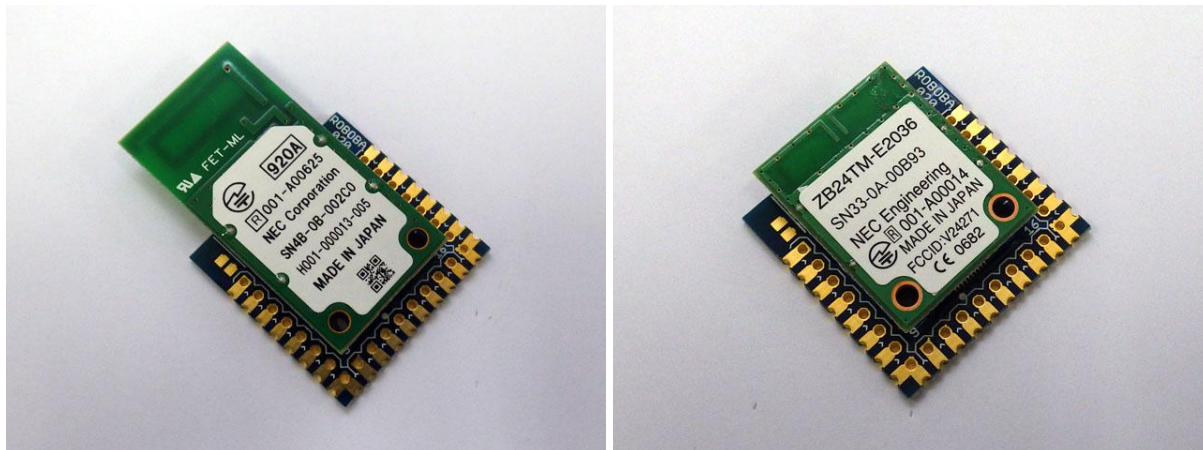


920MHz/2.4GHz ブレイクアウト



本製品について

NEC 製の 920MHz 帯無線通信モジュール「H001-000013-005」や、2.4GHz 帯無線通信モジュール「ZB24TM-E2036」を、使いやすいピン変換基板に載せた無線モジュールです。

ユーザーの基板へは、ヘッダーピン・ソケットだけでなく、端面スルーホールにより直接搭載することができます。

950MHz 帯の無線は、減衰が少なく回折性があるため障害物の影響が軽減できます。

920MHz 帯は特定小電力帯を使用するため 1 秒に 10 回程度の間欠送信となります。

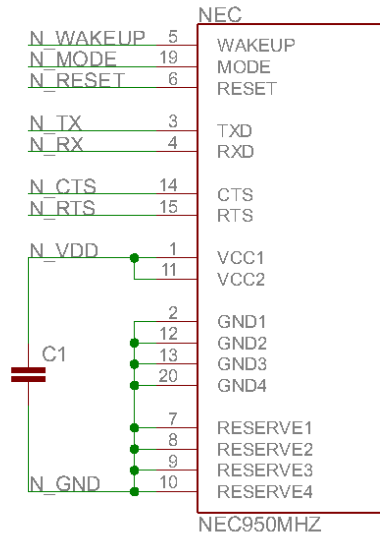
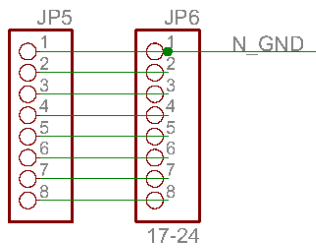
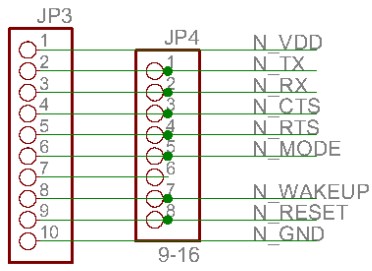
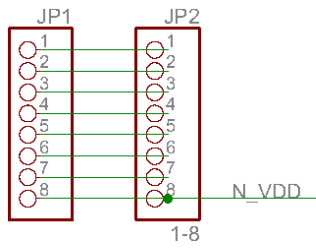
2.4GHz 帯は比較的高速な無線通信が可能です。

日本国内電波法認証済み。日本国内で使用できます。

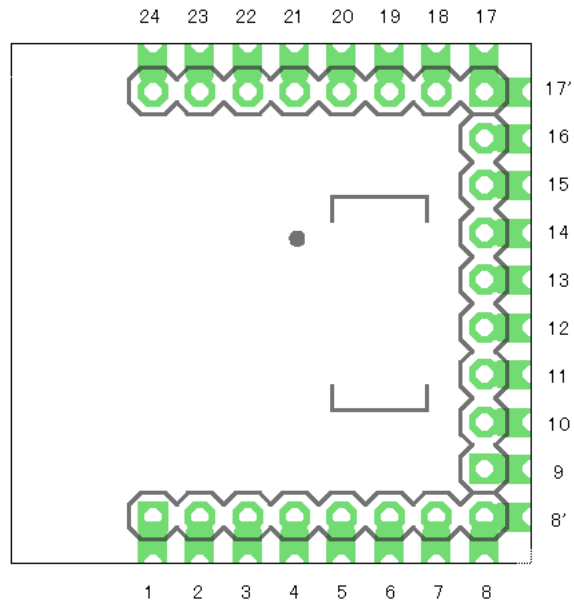
はじめにお読みください

- 本製品は電子工作キットのため、電子回路や組み立てについて知識のある方を対象としています。
- 誤った取扱いをすると、本製品やこれを取り付ける機器の故障や損傷、感電、火災やその他の重大な事故につながる可能性があります。
- 本製品を使用したために発生する損害については、責任を負いかねます。
- 細心の注意を払って製造しておりますが、不良品等がありましたら同等の新品と交換させていただきます。
- 本製品を取り扱う際には、けがや事故、破損などにご注意ください。
- 静電気により故障する可能性がありますので、アースバンドなど静電気対策を行ってください。
- 本製品の仕様は、改良やその他の理由で予告なく変更することがあります。

回路图



ピンアサイン



番号	機能	電源レベル
1	N.C.	
2	N.C.	
3	N.C.	
4	N.C.	
5	N.C.	
6	N.C.	
7	N.C.	
8	VDD (3.3V)	
9	TX	3.3V
10	RX	3.3V
11	CTS	3.3V
12	RTS	3.3V
13	MODE	3.3V
14	N.C.	
15	WAKEUP	3.3V
16	RESET	3.3V
17	GND	
18	N.C.	
19	N.C.	
20	N.C.	
21	N.C.	
22	N.C.	
23	N.C.	
24	N.C.	

使い方

ユーザーの基板へは、ピンヘッダ・ソケットを半田付けして搭載するか、端面スルーホールにより直接基板上へマウントすることができます。

モジュールを基板に固定する場合は、0.5mm 厚の両面テープを、モジュール裏の金属シールドの平らな面に貼り付け、基板に貼り付けるようにして固定してください。

モジュールは TX・RX を通じて、独自のコマンドにて操作します。

（初期状態：38400bps、パリティなし、ストップビット 1bit、RTS/CTS フロー制御）
詳細は NEC 社のドキュメントをご覧ください。

必要に応じて、電源ラインのデカップリング用のチップ積層セラミックコンデンサ(C1:1~10uF・2012)を搭載してお使いください。